

道徳だより No.7



2021.2.8
高松市立塩江小学校

1月の道徳の日「校内なわとび大会」

今年は、大縄跳びを取りやめて、短縄跳びのみの種目になりましたが、大会当日だけでなく、練習する時間も通して、友だちのがんばりや、良さを認め合う機会になりました。

1年生



＊^{れんしゅう}練習をして自分ががんばったことや見つけた友だちのいいところ
うしろとび10かいてぐるぐるとかいた。
休みじかんや休みの日にれんしゅうした。
こうくんがまてとびやがんばっている。
こうくんがーばんとびてすごいい。

休み時間や放課後に友だちと一緒に練習を続けて、あや跳びや交差跳びができるようになった子がたくさんいます。「練習を頑張っている友だちがいた。」「跳び方を教えてくれた。」など、友だちと一緒にがんばることのよさを実感できたようです。

2年生



＊^{れんしゅう}練習をして自分ががんばったことや見つけた友だちのいいところ
前とび24回とかたあしとび18回をがんば
てとびました。ゆうあさんが80点とてすごいなど
思いました。六年生の前とびを見てお分
ずととびていたのですごいい思いました。

毎日昼休みにたくさんの子が練習していました。練習しているときに友だちのいいところを見つけてまねをする姿も見られました。そのおかげで、なわとび大会では、みんな練習時の記録より多くの回数を跳ぶことができました。

3年生

＊^{れんしゅう}練習をして自分ががんばったことや見つけた友だちのいいところ
体育や昼休みに練習をがんばったので、大会
の持ちこたひで10点満点の2分30秒とべました。
三年のクラスのしの原は、後ろあやとびをたくさんとべ
たのですごいい思いました。あたしも来年はせたいとびたいです。



体育の時間や昼休みに一生懸命練習に励むことができました。校内なわとび大会では、ペアの友だちに「もう少し!がんばれ!」と声かけをしたり、友だちのよいところを見つけ合ったりする姿が印象的でした。

4年生



✿ 練習をして自分がかんばったことや見つけた友だちのいいところ
 今で「なわとび」の練習をしてきて校内「なわとび」大会で、「二重とび」「あやとび」「こう差とび」「じきゅうとび」をかんばりました。かんばって、「よかったなあ」と思いました。

6年生のしの原さんが二重あやをすごくはやくとんでくれたので「すごいなあ」と思いました。

私もはやくとべるようにかんばりたいです。

校内なわとび大会に向けて、一人ひとりがめあてをもって練習に頑張っていました。

当日は、あきらめずに最後まで跳んで、記録を伸ばすことができた子が多かったです。

また、同級生や2年生、6年生の友だちから刺激をもらい、新たな目標ができた子もいたようです。

5年生



✿ なわとび大会をおえて

目標は、100点だったけど「うしろあや」で30回ができたなくて100点がとれなくてすごくくやしかったから、5、5い年は、100点とりたいです。

体育の学習や休み時間を使って、毎日練習に取り組み、ほとんどの子どもたちが自己目標を達成することができました。持久跳びでは3分間つまずかずに跳び続けることのチャレンジ。「がんばれ。」「あと10秒。」など声かけも自然にできていました。来年に向け、目標をもつ子も見られました。

6年生



✿ 練習をして自分がかんばったことや見つけた友だちのいいところ

ほくは、後ろあや二重をかんばりました。たくさんれんしゅうして、少しとべるようになりました。

体育の時間や休み時間を使って、練習に取り組むことができていました。「縄跳びしよう。」と誘い合う様子も見られ、互いに力を伸ばすことができたのではないかと思います。中学校に向けて、さらにレベルの高い技にも挑戦していきたいという子も見られました。

2月の道徳の日

ありがとう集会(2月24日)

この日までに、各学年でこれまでお世話になった方々に感謝の気持ちを伝える機会を設け、その時の様子を報告し合います。全校での報告会を通して、日頃は、なかなか言葉や態度で表すことのできない「ありがとう」の気持ちを広げていってほしいと思います。

